

2016. 10. 27 国土交通大学校講義

つなぐ・つながる・つなぎなおす
地震・観光・再編
バスのやくわり再発見
九州産交バス 河合賢一

見解等については個人に属するものです。

自己紹介

- 大分県佐伯市生まれ
- 大分県庁
 - 福祉事務所(町村部でのケースワーカー)
 - 医務課 へき地医療
- 九州産交(熊本県のバスを中心とする企業グループ)
 - 旅行事業
 - バス事業
- 地方の暮らしをいろいろな角度から見る事ができた。

今日のテーマ

- 熊本地震……つなぐ
- 日帰りバス旅……つながる
- バス路線再編……つなぎなおす

「今あるものを活かして、地方を再生・活性化する。」

バスが走るには(モビリティの確保)

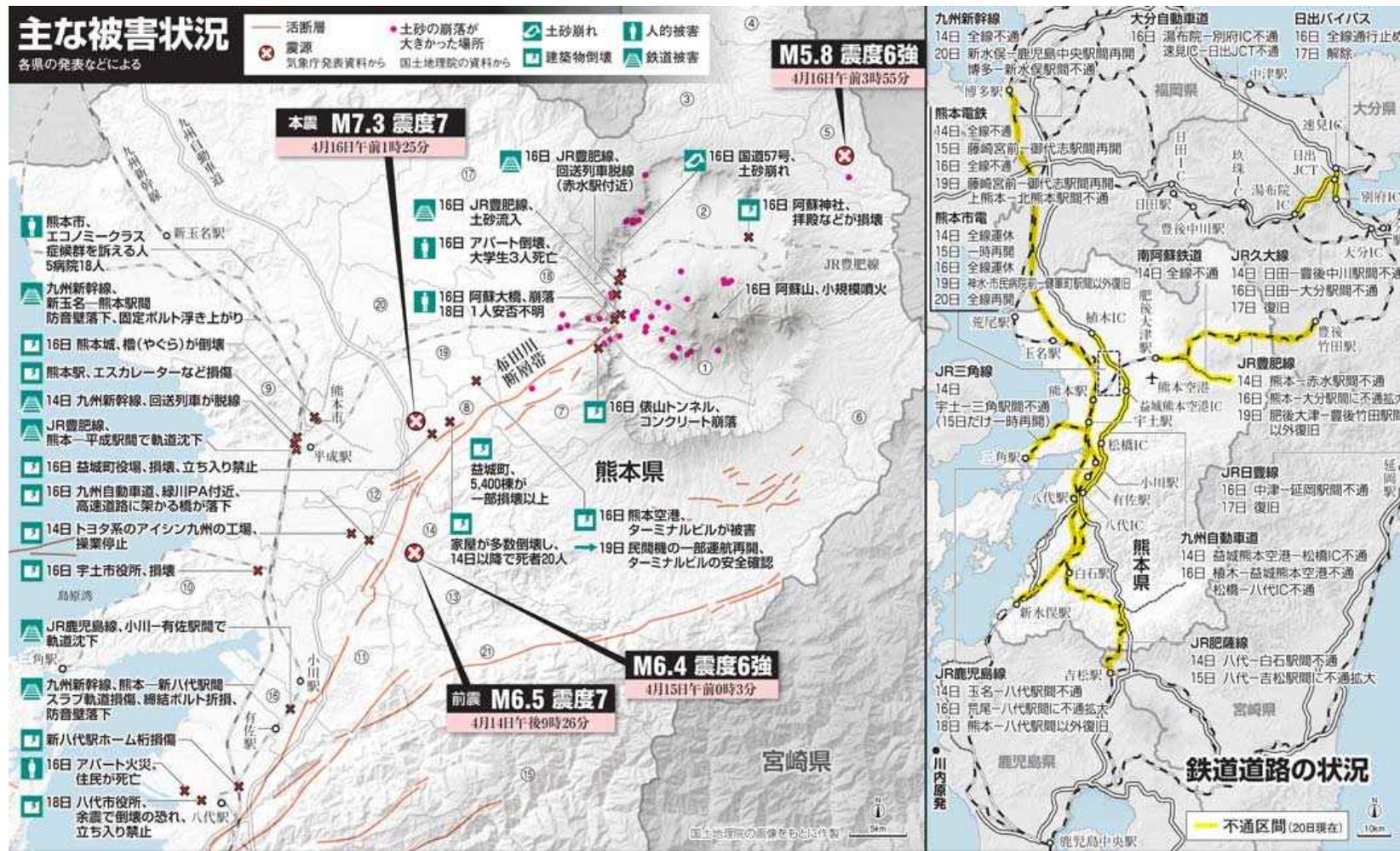
- ・乗務員(運転士)・・・2種免許が必要
深刻な乗務員不足
- ・車両(バス)・・・お金が無いと買えない。
そのためこちらも不足気味
- ・お金(経営状況)・・・運賃収入・補助金・・・自治体
他事業(不動産・物販・飲食)からのやりくり
- ・道路・・・行政が整備

つなぐ

熊本地震

- I ふりかえり
- II バスの運行について
- III 運行以外の貢献について

震災直後 つながっていない状況



• 出典 asahi.com(朝日新聞デジタル4月21日より)

発災時

夜間であり比較的バスの運行は少ない時間帯。

- ・運行中のお客様の被災は無し。
- ・乗務員本人の死亡・重傷者は無し。
- ・車両・施設の大きな損害は無い。

- ・自宅・家族の被災等により勤務が難しいものもいた。 被害は様々。
- ・乗務員どうしで助け合い。(自分の家が片付くと仲間の家に支援に行く)

路線バスと道路状況

- 道路状況を確認しながら運行再開
道路障害・渋滞により正常な運行は困難

九州道の不通により、迂回路となった国道3号線等は激しい渋滞。
(鹿児島・宮崎ナンバー多数＝通過交通が市内に流入し
さらに混乱)

- 渋滞の激しい路線で起きたこと。
 - 遅延のため、お客様も早めのバスを利用。乗り切れないため、早朝のバスを増便。
 - 場所によっては、「歩いたほうがはやい」→どんどんお客様がおりてバスを追い越す。

路線バスと道路状況

- 4月29日(15日ぶり)高速道路が開通。しかし、渋滞は解消せず。
国道・県道は開通しても、細い道が不通のまま。抜け道の機能がなくなり普段とクルマの動きが変わることで渋滞。

復興等で新たな交通需要も発生

渋滞→バス遅れる→バスで通えない→バス利用が減る→
自家用車で通う→ところが駐車場被災→駐車場不足→
駐車場待のクルマが長い列→道路に支障→渋滞

都市の交通・・・実にあやういバランスの上に成立

緊急輸送

- 緊急の人的輸送のニーズ
 - ・被災した福祉施設・病院などから受け入れ先への移送

実情

- 要請する側・・・自治体等
- 要請される側・・・バス会社
連携は不十分だった。

緊急輸送

- バスの問い合わせがあった。バスを確保したが、「いつ」・「どこに」・「どうやって」バスを持っていていいのかわからない。ひたすらバスを待機させた。
- 入札するので「値段を教えてください」と連絡
しかし、結果がわからない。バスが必要なのかどうか？
- バスが本当に目的地に安全に行けるかわからない。

緊急輸送

- 貸切バスは好き勝手に走っているように見えるかもしれませんが、
実際は
「どこに」「いつ」「どの車両が」
「どの乗務員が」「どのように」
走るか綿密な打ち合わせをし、計画立案の上
走っています。
- また貸切バスが走る道路の状況について、
長年の蓄積があります。

緊急輸送

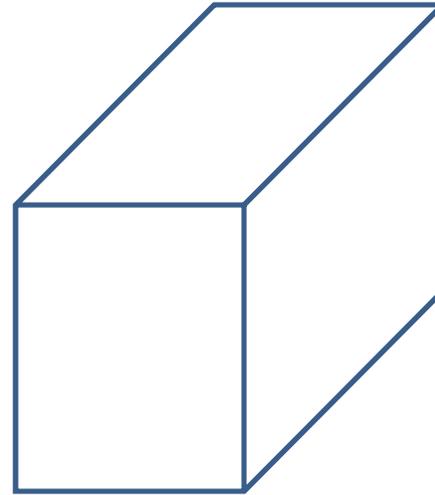
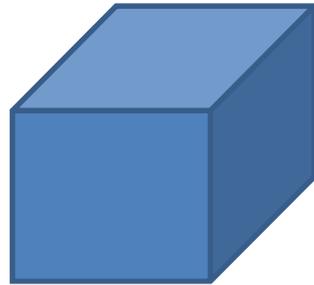
- したがって今回のような緊急自体に走らせることは未経験。
- どの道が使えるかわからない？
 - 途中で通行止めに遭わないか？
 - 交差点で曲がれずに立ち往生して、かえって混乱を増加させないか？
- いつ・・・どの乗務員を走らせていいか？

バスは意外と大きい

- トヨタカローラ いすゞエルガ(路線バス)
- 幅 1690mm 2485mm
- 高さ 1460mm 3045mm
- 長さ 4400mm 11130mm
- 最小回 4.9m 9.3m
 転半径

バスは意外と大きい

- トヨタカローラ いすゞエルガ(路線バス)



- 幅よりも、高さ・長さが問題

バスは意外と大きい

- 被災した状況では
- 高さ
 - 2階建ての建物の傾斜
 - 電柱の傾斜・それによる電線の垂れ下がり
- 長さ
 - 交差点にある建物が損壊し、支障となると
 - 交差点で立ち往生する



現在(10月2日)の益城町

町内中心部
県道28号線
バス路線としては
熊本都市圏の5方
面の幹線の終点
近く

道路としても、バ
ス路線としても幹
線だが、まだこの
ような状況。

バス通りから見ると

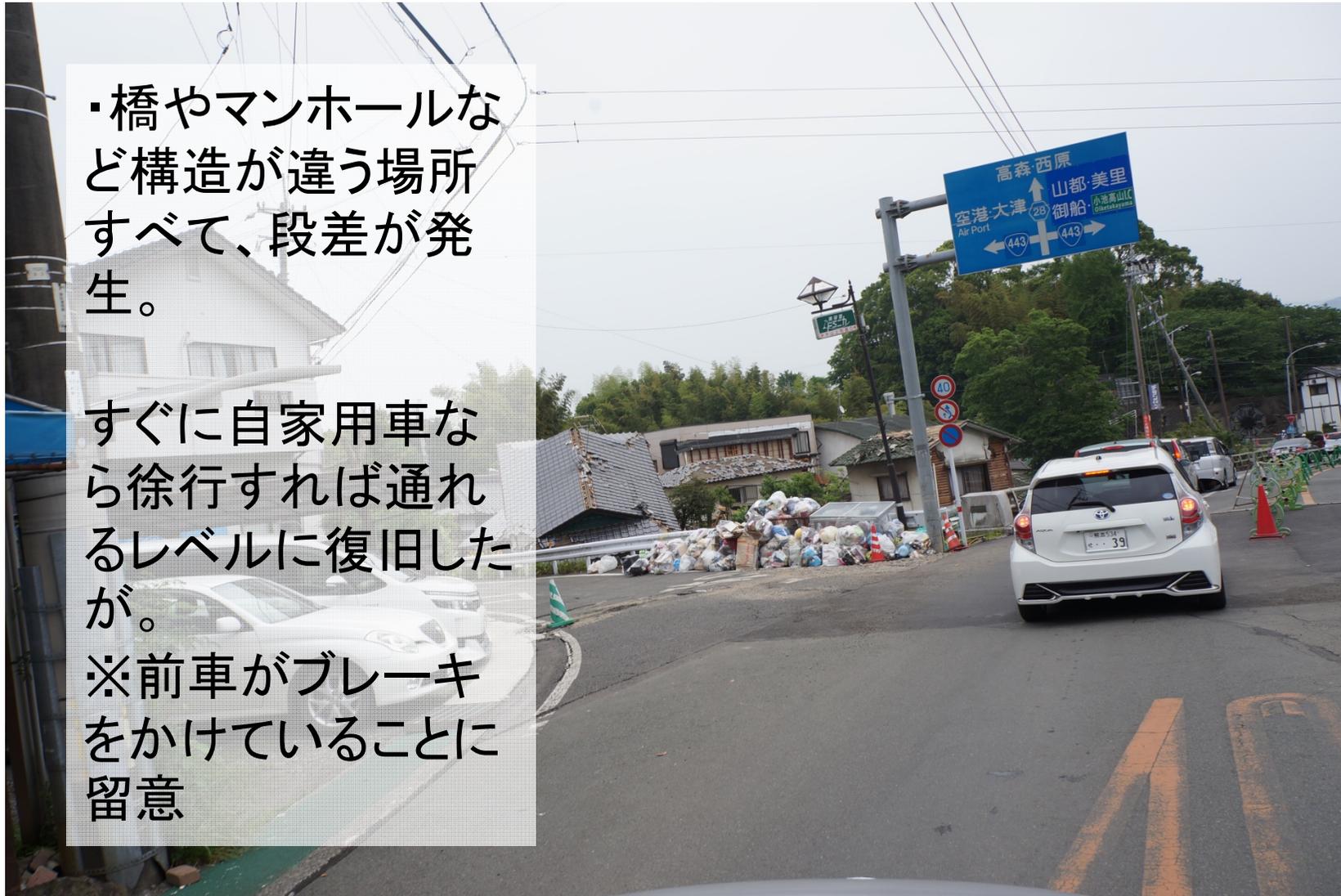


上ばかり見ているとあぶない！

・橋やマンホールなど構造が違う場所すべて、段差が発生。

すぐに自家用車なら徐行すれば通れるレベルに復旧したが。

※前車がブレーキをかけていることに留意



大型バスの走れない益城町中心部へ はここでマイクロバスで乗り換え



なんとかかこの状況を震災前に
戻したい。

営業所への避難

- 被災直後から、近隣の方が自発的に避難に来た。構内で車中泊
- 「余震が怖い」・・・家の中にいるより、広く建物の少ない営業所構内で自家用車にいるのが安心

営業所への避難

- ・市内ほとんどで断水

洗車用に井戸があり、井戸水が使えた(飲用適否は未確認)

電動ポンプで揚水。実際は停電はしなかったが、発電機でのバックアップがあれば停電時も水を使用可能になる。

- ・炊き出し

地域の方・社員におにぎりと豚汁

組合活動で年末に餅つき大会
大鍋で豚汁を作っていた経験が活かされた。

車両の活用

- 高速バス
(トイレ付き)
を開放→右図
- 木山営業所
営業所に
帰れないバス
を体育館に持って
行きで開放



課題の整理

- ・路線バス

道路状況の制約を強く受ける。大型バスの特性を理解いただき、道路の復旧をすすめる。

- ・緊急輸送

平時の訓練・取り決め(具体的な協定)等が必要。発災後は道路の通行状況の情報が必要。(他社でパトカーの先導を受けスムーズに走れた例あり。)

- ・営業所

防災拠点として役に立つ可能性あり。

つながる

日帰りバス旅

こんな課題はありませんか？

- 外部(市外、県外、国外)からお客様を呼びたい(交流人口を増やしたい)
- 地元のニーズだけでは公共交通の維持ができない、あらたなニーズを取り込み公共交通を活性化したい。

ご質問

- お住いの市区町村に
 - ① 空港はありますか？
 - ② 新幹線の駅はありますか？
 - ③ 毎日貸切バスが来るほどの全国的に有名な観光地はありますか？

現実的な問題

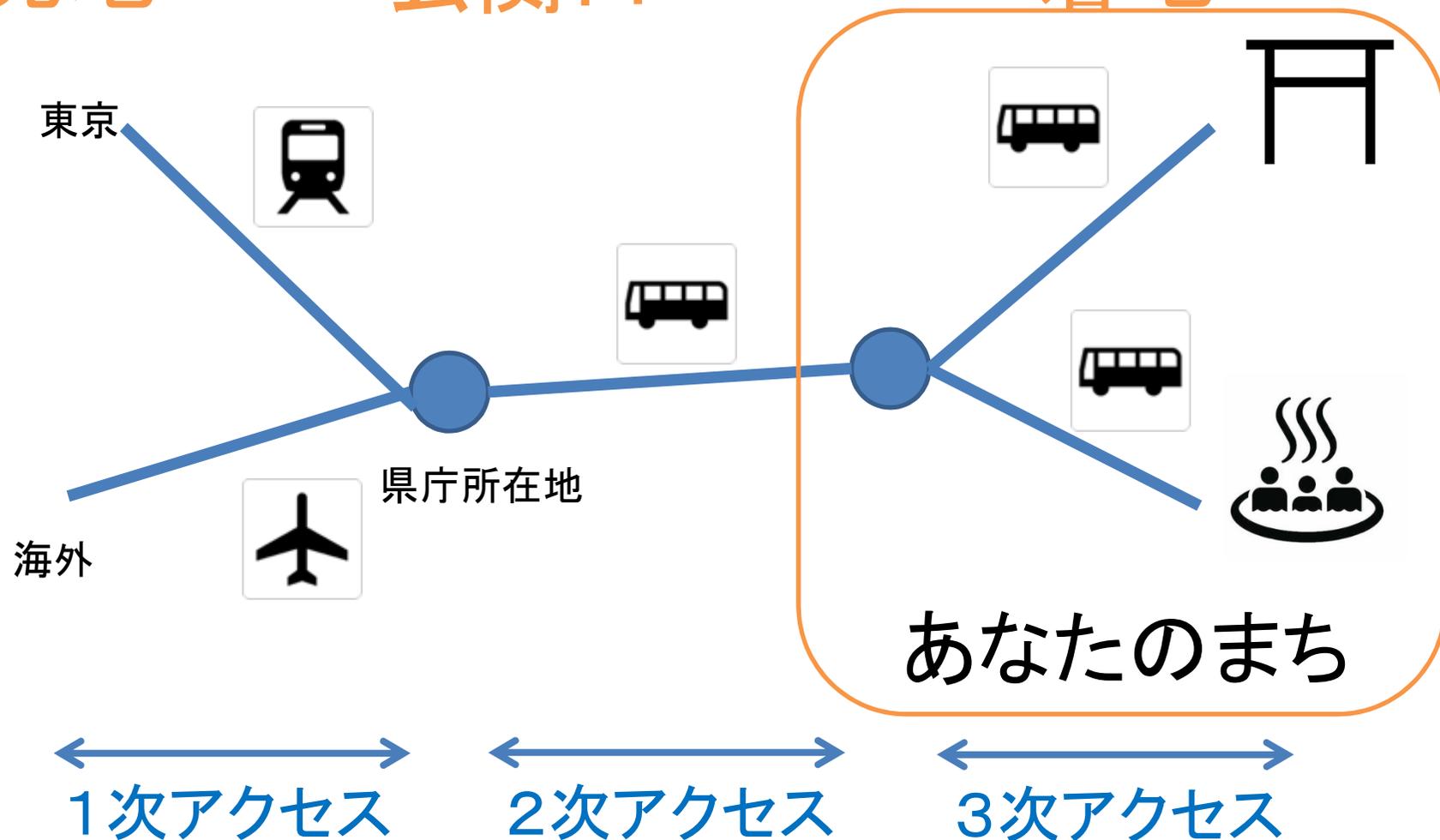
- 1 アクセス(2次・3次アクセス)
 - ①わかりにくい・しられていない・面倒
 - ②貸切バスだったら乗っていただければいいのが、公共交通の利用となると恐ろしくハードルが上がる。
- 2 情報発信
 - ①どんな観光資源があるか知られてない。
 - ②それを商品としてパッケージ化するのはもっと難しい。
「ここで食べて、ここで体験して、1日楽しく遊べます」
 - ③細かい乗り換え・時刻・運賃の案内
- 3 決済(料金の支払い)

模式図(あなたのまち)

発地

玄関口

着地





日本サービス大賞
NIHON SERVICE AWARD

賞の種類と応募のメリット

表彰対象

応募対象者

審査基準

スケジュール

応募要領

日本サービス大賞について

受賞一覧

受賞サービス

地方創生大臣賞

公共交通で旅を創る

「日帰りバス旅」

九州産交バス株式会社（熊本県）

既存の路線バスを有効活用した日帰り旅行サービス。豊富なプランと前日、1名から参加できる気軽さが利用者に受け、新たな需要を掘り起こす（36,000人／年、県内の利用者も半数を占める）。地域観光の活性化と収益確保により、公共性の高い路線維持という地域への貢献も果たす。

[> 事例のPDFをダウンロード](#)



受賞
ポイント

- ★前日予約、1名からの予約など気軽に空き時間を使える高い柔軟性と利便性
- ★人員や追加コストを増やさず、既存業務（バス運行）に負荷をかけない工夫で、利用者の増加を実現
- ★空席利用のため、仕入（ホテル、食事など）以外は全て利益となる収益モデル

サービス大賞受賞理由から

- 既存の路線バスを有効活用した日帰り旅行サービス。豊富なプランと前日、1名から参加できる気軽さが利用者に受け、新たな需要を掘り起こす(36,000人/年、県内の利用者も半数を占める)。地域観光の活性化と収益確保により、公共性の高い路線維持という地域への貢献も果たす。
- 前日予約、1名からの予約など気軽に空き時間を使える高い柔軟性と利便性
- 人員や追加コストを増やさず、既存業務(バス運行)に負荷をかけない工夫で、利用者の増加を実現
- 空席利用のため、仕入(ホテル、食事など)以外は全て利益となる収益モデル

サービス大賞受賞理由から

- サービスの背景と目的
- 新幹線全線開通による観光需要に路線バスで対応
- 2011年の九州新幹線全線開通以来、九州圏外からの交流人口が大幅に拡大した熊本県。阿蘇や天草など観光地への定期観光バスの要望があるものの、地方バス会社の経営は厳しく、新規投資は困難な状況だった。さらに客層も団体から小グループや個人へとシフト。これに対し何か策はないかと社員に意見を求めたところ、“自社にある路線を有効活用したい”という声上がり、そこから「路線バスを活用した日帰りバス旅」実現への取り組みが始まった。

サービス大賞受賞理由から

- 路線バスならではの融通がきくサービスと対応
- ・観光地の最寄りバス停までの往復、バス停⇔施設間の送迎、施設の利用料をセットにした商品。
- ・毎日1名からの旅行が可能。また、コースの価格帯をシンプルに設定(半日3,000円、1日5,900円。週末も同一)。
- 通常の割引セット券(往復券+施設利用券)と異なり、実際の体験に必要な現地での滞在時間確保や、バス停⇔目的地への移動手段確保など、行程全体に責任をとる旅行業法上の旅程保証。
- ・初めての利用者にも分かりやすいよう、「熊本交通センター」「熊本駅前」「阿蘇くまもと空港」を発着地に設定。全ての発着地に有人店舗を置き、急な申し込みにも対応。

● 券面の見本

最終行程表 FINAL ITINERARY		コース番号 COURSE No.	コース名 COURSE TITLE																																					
〒 住所 代表者 さんこう たろう 産交 太郎		No. 102 平土日祝共通	懐かしき山里の風景に囲まれたくつろぎの時間を 「奥黒川温泉 深山山荘」 5,900円																																					
		予約番号 Reservation No.	利用日 Date	参加人数 People																																				
		11111	2016/10/01	大人2名																																				
※チケットは切り取らず、バスの乗務員、また施設係員へご提示ください。																																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>8:04</th> <th>8:16</th> <th>8:57</th> <th>14:00</th> <th>16:25</th> <th>← 出発時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>熊本駅前</td> <td>九州横断バス1号湯布院行き 交通センター</td> <td>阿蘇くまもと空港</td> <td>黒川温泉バス停</td> <td>深山山荘 黒川温泉散策</td> <td>黒川温泉バス停</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>九州横断バス8号熊本行き 阿蘇くまもと空港</td> <td>熊本交通センター</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>熊本駅前</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">※滞在時間/約4時間</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">到着時間 →</td> <td>10:44</td> <td>18:12</td> <td>18:49</td> <td>19:01</td> </tr> </tbody> </table>			8:04	8:16	8:57	14:00	16:25	← 出発時間	熊本駅前	九州横断バス1号湯布院行き 交通センター	阿蘇くまもと空港	黒川温泉バス停	深山山荘 黒川温泉散策	黒川温泉バス停					九州横断バス8号熊本行き 阿蘇くまもと空港	熊本交通センター						熊本駅前				※滞在時間/約4時間			到着時間 →		10:44	18:12	18:49	19:01
8:04	8:16	8:57	14:00	16:25	← 出発時間																																			
熊本駅前	九州横断バス1号湯布院行き 交通センター	阿蘇くまもと空港	黒川温泉バス停	深山山荘 黒川温泉散策	黒川温泉バス停																																			
				九州横断バス8号熊本行き 阿蘇くまもと空港	熊本交通センター																																			
					熊本駅前																																			
			※滞在時間/約4時間																																					
到着時間 →		10:44	18:12	18:49	19:01																																			
<p>5 産交バスサービスセンター TEL:096-325-0100</p> <p>利用日 DATE 10/01 参加人数 PEOPLE 大人2名</p> <p>九州横断バス8号熊本行き 下車時に乗務員ご提示下さい</p> <p>16:25 黒川温泉 ▶ 熊本駅 交通センター 阿蘇くまもと空港</p>		<p>深山山荘案内地図</p>																																						
<p>5 深山山荘 TEL:0967-44-1101</p> <p>利用日 DATE 10/01 参加人数 PEOPLE 大人2名</p> <p>受付にて係員にご提示下さい 食事処・大浴場をご案内いたします</p> <p>深山山荘 昼食 みやまダイニング畔 入浴 大浴場 (村中の湯)</p>		<p>4 深山山荘 TEL:0967-44-1101</p> <p>利用日 DATE 10/01 参加人数 PEOPLE 大人2名</p> <p>送迎車 出発時に受付にてご提示下さい</p> <p>14:00 深山山荘 ▶ 黒川温泉</p>																																						

他の類似商品との比較

バスツアー(一般的な事例)

【概要】

- ・旅行商品
- ・貸切バスで観光地を巡る。

【メリット】

- ・添乗員が行程を案内するため、確実に行ける。
- ・食事・入浴・入場券などがすべて含まれている。

【デメリット】

- ・事前に企画される日が限定される。(毎日出発はまれ)
- ・最小催行人員が決まってお集客が十分でないとキャンセルされる。
数日前に締め切られる。
- ・→行きたい日に必ず行けるものではないため、ツアー出発地に住んでいないものは利用しにくい。

他の類似商品との比較

フリーきっぷ(一般的な事例)

【概要】

- ・フリーきっぷ。乗り放題きっぷ。等
- ・一定の区間が自由に周遊できる。乗車券である。

【メリット】

- ・ 比較的安価
- ・ 利用可能日が多い。(毎日・毎休日など)
- ・ 自由に行程を決められる。

【デメリット】

- ・ 時刻を調べるなど、利用に一定のスキルが必要。
- ・ 食事・入浴・施設利用の料金は別であり、結果的に割高になる可能性がある。
- ・ 乗り継ぎなどについては自己責任である。

他の類似商品との比較 セット券（一般的な事例）

【概要】

- ・目的地までの往復券に施設の利用券等がセット

【メリット】

- ・バラバラに買うより安価
- ・利用可能日が多い。（毎日・毎休日など）
- ・自由に行程を決められる。

【デメリット】

- ・行程を自分で考える必要がある。
- ・時刻を調べるなど、利用に一定のスキルが必要。
- ・乗り継ぎなどについては自己責任である。

都市部と地方部のアクセスの違い

- 地方へ行くほど
 - 本数が少なくなる。
 - 行き先は複雑になる。(山手線は単純)
 - 終電・終バスは早くなる

具体的に提示する必要がある。

行き先が複雑ということ

並建 小島上町	海路口・川口	J A 飽田支所 小島産交 ルネサス入口	畠口・海路口	小島産交	
熊本駅前 並建	白藤 川尻町	白藤	アクアドーム 並建	春日校前 上高橋	春日校前 西区役所前
野4・6	野10	野9	野7	西10	西12
				58	
		小11 小41			15 28
	33	14	24		
	33	小09			20
	44	29	23		07 57
		小39			37
	03	小48			37
	39	09	49		40
55	39	小09			
		09			55
上53	04	小30		37	
上59	00	30	45		
48	08 40			22	
		ル10		25	
		ル30		25	

の距離)

- 熊本交通センターから
熊本駅に行きたい(9分)

都市部と地方部の違い

都市部

- 何分間隔で
- 何分かかる
- 乗り換えはどこか

を教えれば良い。

地方部

- 何時何分のバスに乗って
- 何時何分について
- 何時何分のバスに乗る

まで教えないといけない。

この研修会場へのアクセスはどっちでしょう？

日帰りバス旅の分析

- マーケティングの4Pに沿って分析

価格

商品

プロモーション

流通

(無形なので販路・決済・予約方法と読み替え)

価格

- わかりやすい価格で安心して利用できる
- 当初 3900円 5900円 でスタート
- 8800円などの高価格帯も導入し、多様なニーズに応える

- 交通費・食事・観光施設トータルでいくらか？
一般にはわかりにくい。わかりにくいとお客様が
イメージできず、行く気になれない。

関西国際空港から京都駅に行き、バスで金閣寺まで行く。
いくら？

流通

- 販路

直売だけでなく、旅行会社の商品の一つとしての販売を可能とした。全国・海外での販売が可能になる。(手数料の設定)

自社だけでは県内だけの販売となり、販路が限られてしまう。

流通

- 決済方法
 - WEB決済を開発
 - 熊本駅・空港・バスセンターという熊本の玄関口に窓口を持っており、その場での決済（案内もできる）
 - 旅行会社でも購入可能。クーポンをもらい、窓口で交換

商品

- 2次アクセスを必ず取り込む。
玄関口を明確にする。→新幹線(OR特急の止まる駅)・空港から「まちの中心部」までのアクセスを商品に取り込む。
- 玄関口から町の中心部までの移動を確保する。意外とわからない。
- 京都駅から奈良、関西空港から奈良
＝価格・所要時間 すぐにはわからない。

プロモーション

- プロモーションは先に行うほど、売れる。
- 先に他の場所に決めるとここには来ない。
- こういう商品（観光地）がありますよ！と伝えるのは
 - ・「現地に着いて」より「自宅で」
 - ・「旅行開始後」より「旅行開始前」

プロモーション

- 旅行会社等での販売を可能としたことで、そこからのプロモーションが可能となる。特に海外
- インターネット
- 総合時刻表（従来発行していたバスの時刻表と一緒にすることで、手にとってもらえる可能性が大きい。費用もかからない）
- 専用パンフレット

全日空のホームページ

ANA 国内旅行 (ツアー) の予約ならSANA SKY WEB TOUR

サポート

[トップへ戻る](#)

国内旅行 > [行き先から探す](#) > [九州旅行・ツアー](#) > [阿蘇くじゅう特集](#)

阿蘇くじゅう特集

WEB限定ツアー

阿蘇・竹田・高千穂エリアの魅力たっぷりのおすすめツアーをご紹介します



阿蘇くじゅう高千穂 おすすめツアー

白水ダム (イメージ)

高千穂峽 (イメージ)

阿蘇ジオガイドツアー (イメージ)

I 旅作おすすめ宿泊プラン 魅力たっぷりの現地ツアーをご紹介します!

阿蘇エリア 熊本県 阿蘇くじゅう

「阿蘇カルデラツアー」
ジオガイドと行く!
阿蘇火口ウォーキング

専門
ガイド
同行!

専門のガイドによる分かりやすい案内付きで阿蘇中岳火口付近を歩き、阿蘇の大地を眺めて聞いて感じます。

中岳火口 (イメージ)

行程
阿蘇山ロープウェイ入口乗り場の建物入口集合(10:30) → ガイド交差後、中岳火口や阿蘇ジオパークについての説明(10:30~12:30) → 解散

設定期間 2012年11月1日~2013年3月31日
時間 10:30から12:30
お申し込み 2名様以上でお申し込みください

現地ツアー-旅行企画実施

竹田エリア 大分県

認定観光ガイドタクシー 観光ガイド
タクシー
利用!
で行く流れの美しい
白水ダムと名水・石橋紀行

竹田市歴史や文化を勉強した、市から認定されたドライバーがご案内いたします。

白水ダム (イメージ)

行程
JR豊後竹田駅 (13:20集合) → <観光タクシー> 河宇田湧水 → 明正井路六連橋 → 白水ダム → 後藤姫だるま工房 → JR豊後竹田駅 (解散)

設定期間 2012年11月1日~2013年3月31日
時間 13:30から15:00
お申し込み 2名様以上でお申し込みください
※タクシーは乗り合いとなります。

現地ツアー-旅行企画実施

高千穂エリア 宮崎県

きはちのよあるき
鬼八の夜歩き

ガイド
同行!

天孫降臨の地・高千穂に伝わる鬼八伝説にまつわる史跡を小灯(ことほし)と呼ばれる行灯を頼りに歩きます。

鬼八の夜歩き (イメージ)

行程
高千穂がまだせ市場 (19:20集合) ※ホテル高千穂より徒歩約10分→紙芝居で鬼八伝説の話聞く→高千穂神社 (ガイド同行) → 解散

設定期間 2012年11月1日~2013年3月31日 (日曜日を除く)
時間 19:30~21:00
お申し込み 2名様以上でお申し込みください
参加条件 成人のみ (飲酒を含む体験の為)

現地ツアー-旅行企画実施

プロモーション

- 熊本県内で行われる学会や大規模イベントで観光プログラムとして取り上げてもらう

【メリット】

- 半日コースもあり、時間を有効活用しやすい
それぞれ好きなコースで観光できる。
- 学会や大会の行われた都市以外にも経済効果が発生する。

商品

- 行き先
- 定番をまず整備 阿蘇・天草
- その他、工夫を凝らしたコースを作成し、
入れ替えて行く。ある程度の数があることが必要
(100以上の商品を造成した。)

商品

- 行程中はお客様単独なので、わかりやすい説明を付ける。
- バスを降りるときは「降車ボタンをおしてください」というところまで記載

商品

- 行程の組み方

だれでも確実に行けるところからスタート

- 熊本駅・熊本空港・交通センター(バスターミナル)

- そこからの足を確保し、確実に旅行を楽しめる

- 各玄関口には有人の窓口があり、案内できる。
(バス会社のメリット)

まとめ

青枠の範囲が、まとめてパッケージ

発地

東京



海外



ココでも買える。

玄関口

県庁所在地
(駅・空港・バスセンター)

ここまでくれば、確実に到着できる。
(有人窓口)

値段明快。
行程確実。

着地



あなたのまち

確実に行程を楽しむ

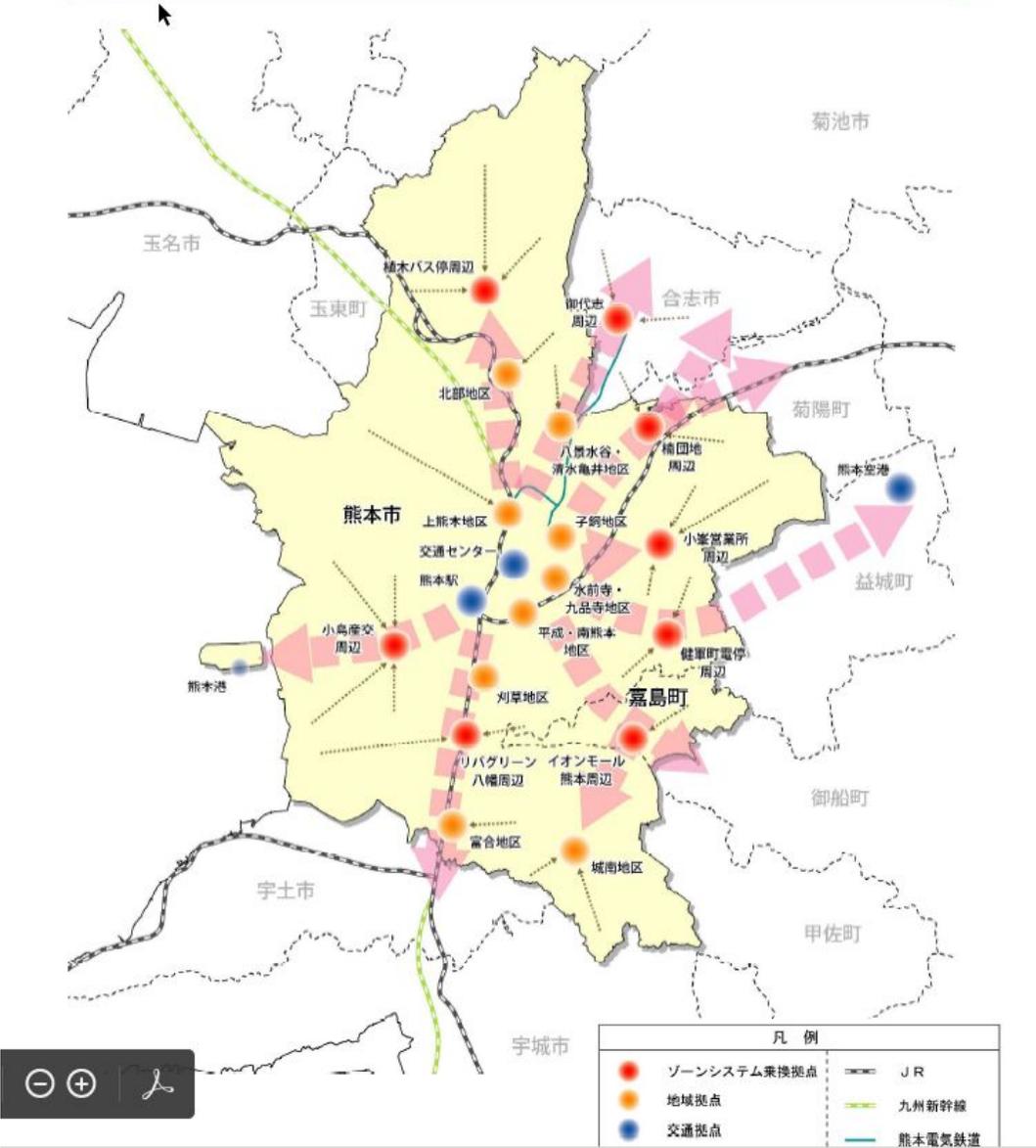
つなぎなおす

熊本都市圏の路線再編

熊本都市圏の路線再編

- 熊本市 人口74万人
- 合併により広域の市域となる。
- 都心部でも自家用車で通勤できる。
- ローカル路線の集合体で都市中央部の基幹輸送も担っている。
隣接市町や市域の端といった各方面からのバスが沢山集まって、市内中心部を走っている。(行き先様々・時間間隔均一でない)
- 中心部には需要以上のバスが流入(バスはたくさん。中はがらがら)
- バス事業者が5社ある。(うち1社は市営バスからの移行)

将来像：公共交通を基軸とした多核連携都市くまもと



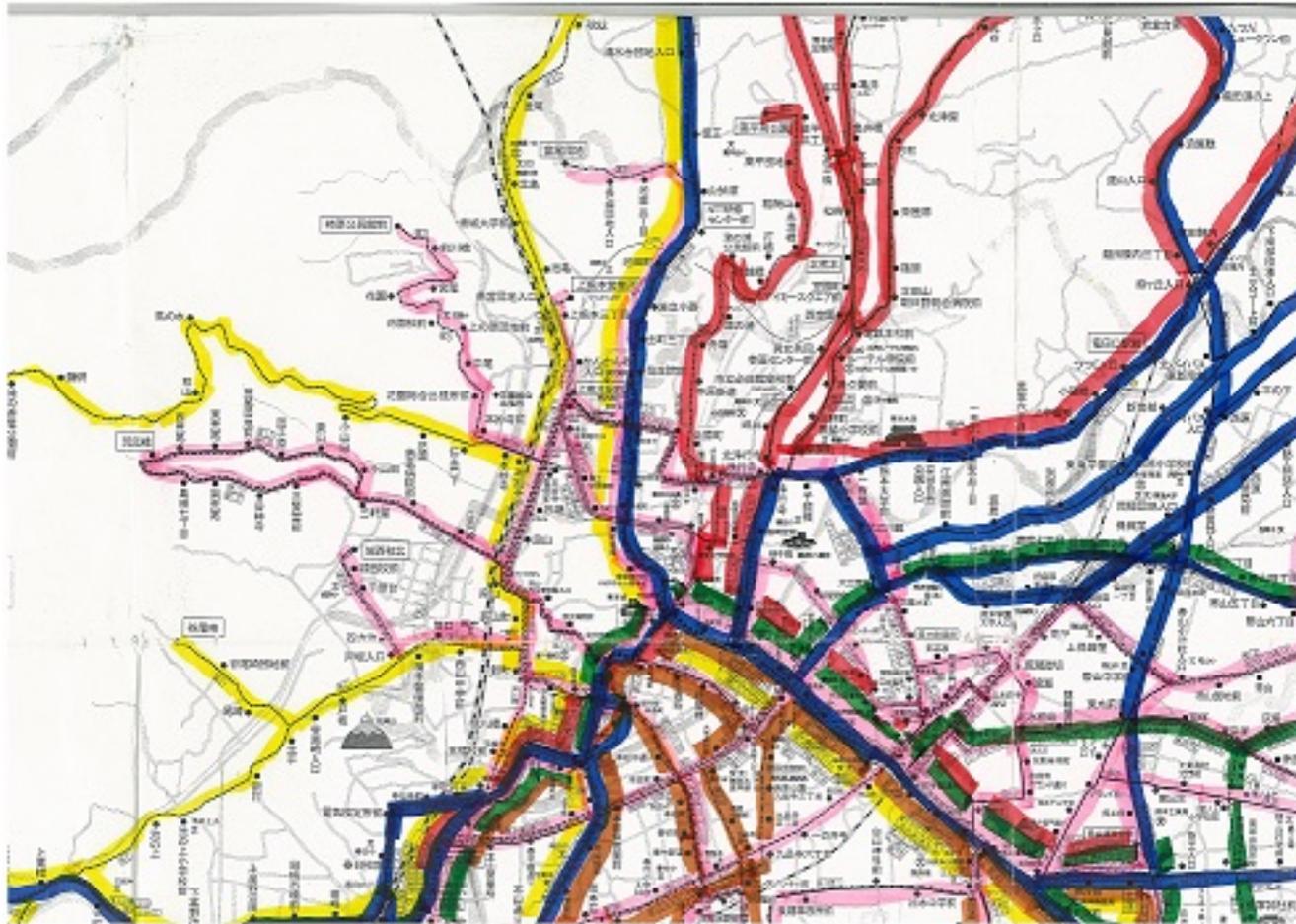
再編 (理想)

8つの基幹軸を定め、
基幹軸を幹線にふさわしい輸送とし、
乗り継ぎ拠点から各方向のバスを確保する。

乗り継ぎ拠点で実際に
具体的検討に進んでいるのは3箇所

実態(手書きですみません)

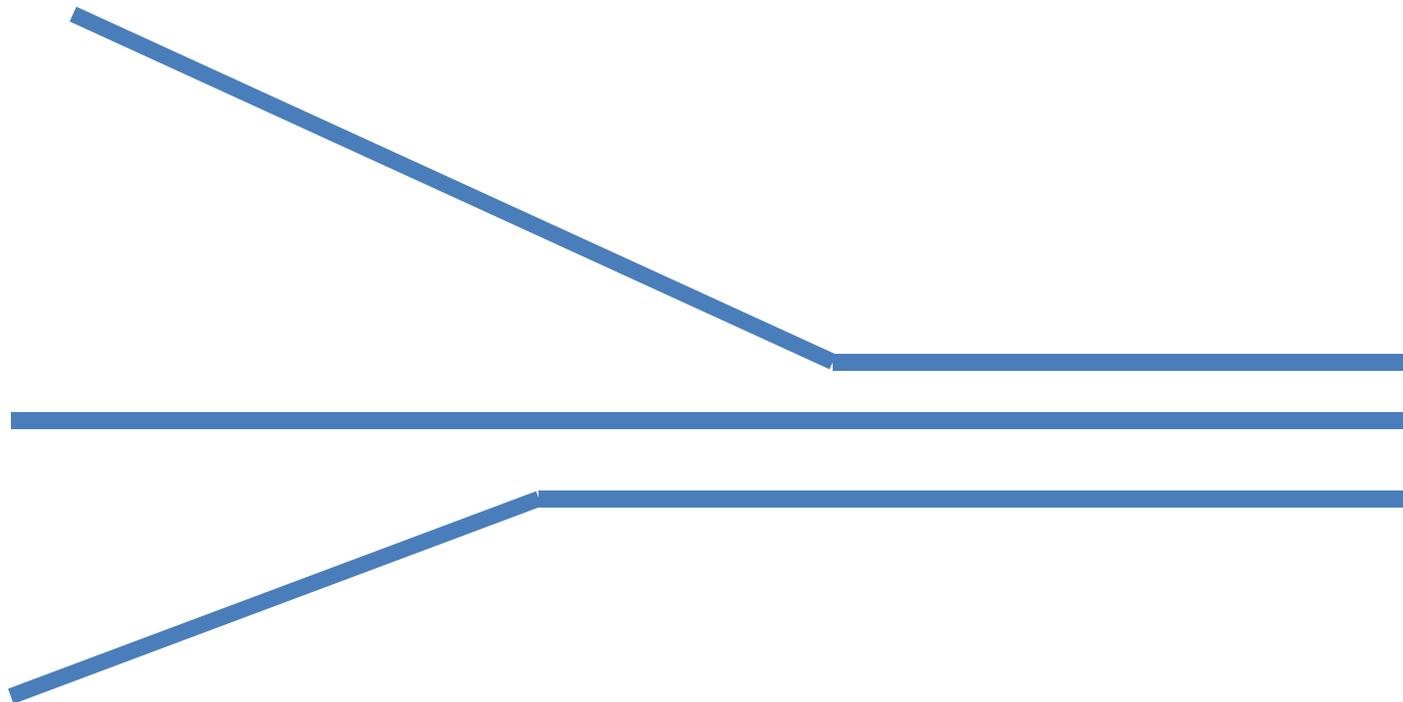
- 5社(5色)が入り乱れて運行



再編 ①乗り継ぎ拠点

- 周辺部

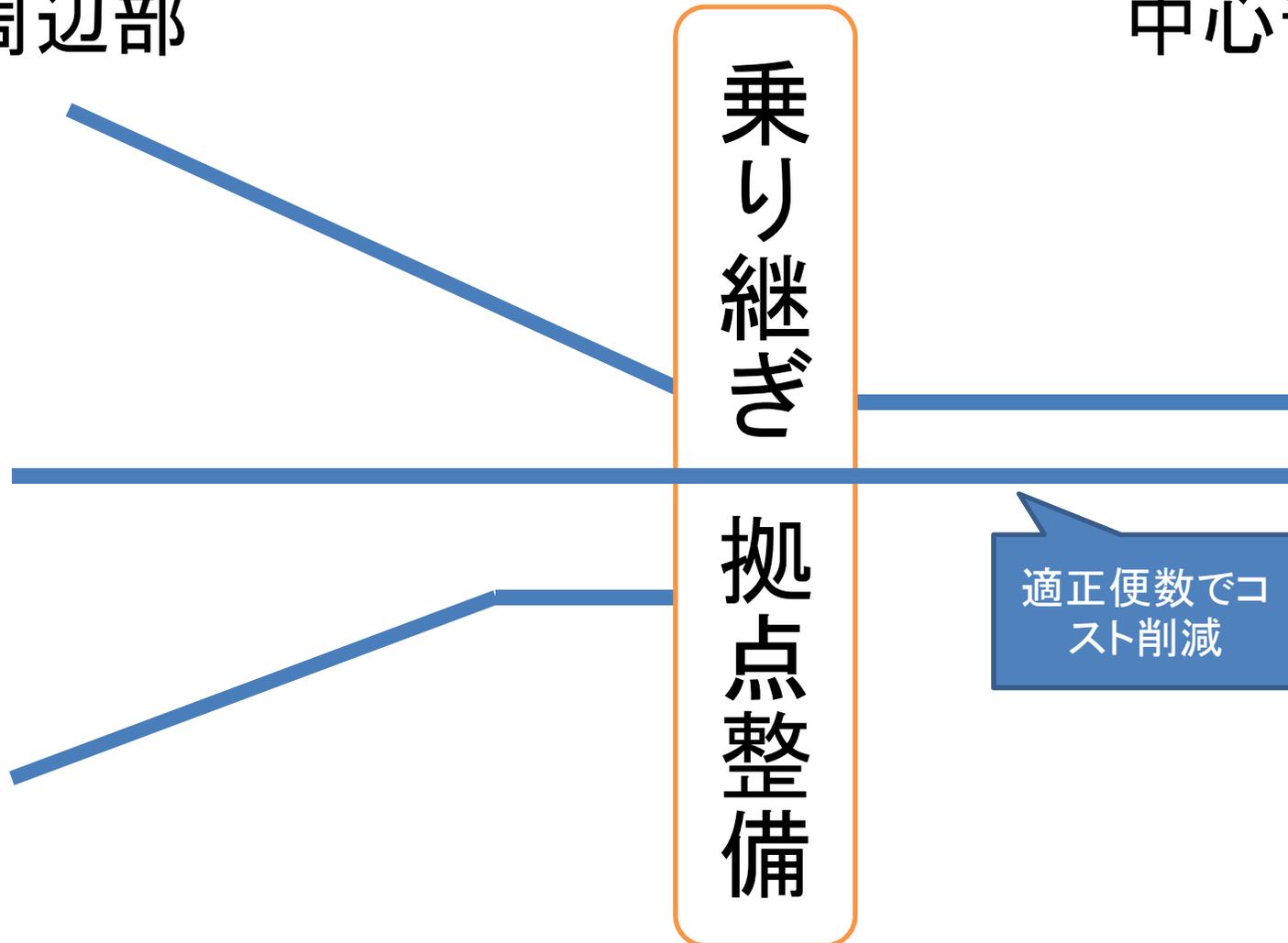
中心部



再編 ① 乗り継ぎ拠点

• 周辺部

中心部



乗り継ぎ

拠点整備

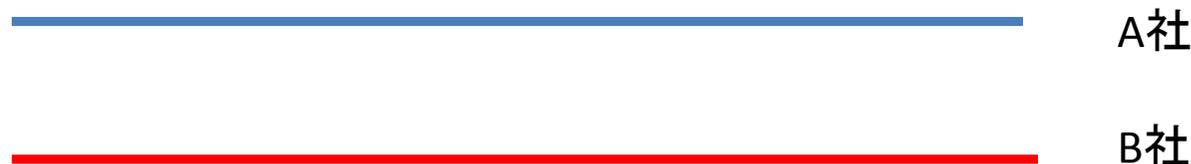
適正便数で
コスト削減

乗り継ぎの課題

- 乗り継ぎの面倒さをどう減らすか
 - 乗り継ぎ拠点の整備
 - 土地の確保（乗り継ぎに適した場所は地価も高い）
- 中心部に直結しなくなる。（特に市町村をまたがって運行する路線の場合、県庁所在地に直通する交通手段が無くなる）

再編 ② 競合路線の調整

- 同じ区間を違うバス会社が走っている



- (課題) → (解決)
- 本数が多くなりがち → 適正な本数減らす(収支改善)
- 時刻に統一性が無い → 時刻を2社で調整(等間隔)
- 時刻表が各社ごと → 共通時刻表
- 定期券が1社しか使えない → 共通定期の導入

コンパクトシティ

- コンパクトシティという言葉はすでに珍しいものではありませんが、事業者から見ると路線バスの「コンパクト化」はすでに、避けて通れません。
- 止まらない利用者減、乗務員不足・・・
路線バスはコンパクトにならざるを得ない。

コンパクトシティ

交通網	まちづくり	結果
コンパクト	コンパクト	事業者の経営◎ (短い路線に多数利用・本数維持しやすい) 行政コスト◎ 市民◎
コンパクト	拡散	事業者の経営○ (短い路線にそれなりの利用) 行政コスト△ 市民×(交通の不便な場所が出てくる)
拡散	コンパクト	事業者の経営×(無駄な路線がある) 行政コスト◎
拡散	拡散	事業者の経営△(長い路線にそれなりのお客様) 行政コスト△ 市民△(路線はあるが本数不十分)

コンパクトシティ

- バス事業者の実情
- 長年続く利用者減に加え、乗務員不足が顕著
- 現在の路線を維持できなくなっている。
- 路線の減便→撤退は避けて通れない。

事業者の実情としては現在の路線の維持はほぼ不可能

- 早急にまちづくりをコンパクトにしなければ、単に公共交通が不便な街になる。

公共交通の維持の大変さ

- 現状維持も難しい。
- 利用者減少・乗務員不足・補助金見直し
- せっかくある公共交通を交流人口に使いたいが、工夫と顧客本位がなければ失敗する。
- 地震にかぎらず、大雨による道路の長期不通など、自然災害は猛威を奮っている。

それでも「つなげていこう」

- 地震を乗り越えてバスと地域を「つなぐ」。
- ご自宅から観光地まで日帰りバス旅で「つながる」
- 路線再編で、将来も維持可能なバス路線網に「つなぎなおす」。

ご清聴ありがとうございました。

ご意見 ご質問等ございましたら

九州産交バス 河合

069-325-8241

kawai-kenichi@kyusanko.co.jp

熊本観光のご案内でも結構です。